

私の思い出の一曲

vol.1

ピアノ三重奏曲第5番「幽霊」
ニ長調 Op.70-1
〔ベートーヴェン〕

玉野井 美都子

音楽は、自分の根幹をなし 支えてくれるもの。

「音楽の世界でやっていけるかもしれない」。そう思ったのは、宮城学院女子大学音楽科の学生代表として、仙台フィルハーモニー管弦楽団と一緒にピアノを弾かせていただいた時でした。曲は、ラフマニノフの「パガニーニの主題による狂詩曲 Op.43」。4歳でピアノを習い、21歳で普通はない大舞台を経験したことで、音楽家としての扉が開かれた気がします。

大学卒業後、音楽ひと筋で歩んできましたが、2009年1月、コンサート前に右腕の軟骨に腫瘍が見つかりました。仮に悪性腫瘍であれば最後のコンサートになるかもしれないと不安になりましたが、中止する気は全くありませんでした。幸いにも腫瘍は良性で、入院手術後、腕のことは隠して演奏をやり通しました。その時の曲が、ベートーヴェンの「ピアノ三重奏曲第5番「幽霊」ニ長調 Op.70-1」です。入院中の病室でも演奏をイメージして楽譜を見ていました。

会社の立ち上げは、入院する直前でした。演奏家として仕事ができなくなったら、以前からやっていた演奏会等のプロデュースを生きがいにしていこうと思い、会社設立の手続きをしました。そして会社が軌道にのり始めた2011年、東日本大震災が起きました。「仕事が進められなくなった今こそ勉強の時期」と大学院に入り、マーケティングやマネジメントを学んでいます。すべてが運命ですね。病気と東日本大震災がなければ、今会社をやっていたでしょうし、大学院生にもなっていなかったでしょう。この経験や出会いから何が生まれ、どう活かしていくかが、これからの課題です。

音楽は楽しいけど苦しい道のりです。けれどもつい最近、復興支援活動を体験し、家に戻ってピアノに向かった時、「こんな幸せな時間があるのだろうか」と感じました。音楽は苦しくても自分の根幹であり、軸なんです。震災の後、電気のない真っ暗な部屋で、ラジオから流れるチェロの無伴奏を聞いた瞬間、本当にほっとして気持ちが潤うのを感じました。人の心を癒し、自分自身も癒される音楽と、これからも真摯に向き合っていきたいと思います。

PROFILE 玉野井 美都子さん Mitoko Tamanoi

1989年3月宮城学院女子大学学芸学部音楽科ピアノ専攻卒。在学中に、仙台フィルハーモニー管弦楽団と共演。卒業後、コンクール入選を重ね、名手たちとの共演、子どもたちへの音楽普及活動や若手音楽家のコンサートプロデュースを行う。株式会社エミューズ代表取締役。また、宮城大学大学院でビジネスマネジメントを学ぶ。

〈株式会社エミューズ〉 2009年2月設立。ミュージックスクールの運営(五橋教室、船岡教室)、音楽会、ウエディング、企業のパーティー、式典等の演出企画および運営。音楽療法、音楽葬、音楽愛好家アマジストクラブの企画、運営。

TEL.080-3199-5507 <http://www.etmuse.com/>

11年間の活動休止を経て、9月にバンド活動を再開

JIGGER'S SONをまたやりたいという気持ちは、ずっとありました。もともと喧嘩別れしたバンドじゃないですし、東日本大震災の後「人生何があるかわからないやりたいことは今やろう」と思ってたんです。20周年を口実に連絡がとりやすいメンバーを説得する自信もありました。いき話してみると皆も同じ気持ちだったので、3人とも二つ返事でOKしてくれました。9月に都内で再結成ライブが決まっていたのですが、その前に結成の地、仙台でお披露目的なライブをやりたいと思い、8月にアマチアの頃から出ていたBOBの「夕涼みコンサート」に出演させていただきました。自分たちを待っていてくれる人がいるのは何となく感じていました。ふたを開けてみたら全国から大勢集まってくれて「待つてました感」がすごかった。9月の再結成ライブの方もネットでの告知と口コミだけで会場がいっぱいになりました。SNSでつながれる今の時代だからこそですね。待つててもらえただけです。

人生最大の落ち込んだときに、曲を書くことで救われた

98年のバンド活動休止は悩んだ末、僕が決めた。バンドとして出来る事は全部やってしまった気がして「そっか一人であってみよう」と思ってたんです。その結果、他のメンバーは音楽以外のバイトをしななければならなくなった。自分が裏切り者みたいになりました。だから「メンバー」で納得してもらえない曲を作らなければ、と毎日「ら」中を歩き回って曲を書き続けたのですが「これだ」と納得できるものがない。半年間で16曲書いたのですがなめだろ。その時初めて「俺はとんでもないことをしたかも」と思いました。メンバーがバイトで怪我をしたと聞けばそれも自分のせいだと思えました。31、2歳かな。それまでの人生で最も大きく落ち込んだ時期です。その時に自分を励まして、その間から救い出してやろうと思ってる書いたのが「天使達の歌」です。それまでは曲は誰かのために作るものだと思っていました。初めて自分のために書いたんです。最初の一行を書いたら残りがスルスル出てきて「一気に1時間位で書き終えました。その3日後にレコード会社スタッフの前で聴かせたら満場一致で発売が決定！嬉しかったですね。「天使達の歌」は「頑張ったら必ず」

「前作」[WBC]から8ヶ月ぶりのニューアルバム「欲望」は、どんな作品ですか？

『欲望』はスカパラ通算17枚目のオリジナルアルバムですが、今現在のスカパラメンバー9人の「熱」と「勢」と「衝動」を十分に詰め込んだ作品となりました。スカパラとして毎年10月ツアーを敢行しているのですが、今年も7月中旬からスイス・スペイン・イギリスとまわり、今年はなんとそのヨーロッパツアーの合間を縫ってバルセロナで2日間、ロンドンで5日間という短期決戦でレコーディングを行いました。その結果、メンバー＆スタッフともに物凄い集中力とエネルギーでレコーディングに臨み、今まで以上に勢いを重視し、多少ミスしても全然OKといった感じで全員発射してレコーディングを行いました。メンバー全員、音楽的「欲望」に身を任せたこともあり、これまでのスカパラのアルバムなかでも群を抜いて「生身な感じ」が強いと思います。

「アルバム「欲望」の聴きどころ、お勧めの曲を教えてください。

お勧めの曲はもちろん全曲です(笑)。そのなかでも特筆すべきトピックとして挙げると、ゲストヴォーカルとして参加してくれて、ボクらのさらなる「欲望」に応えてくれたEGO-WRAPPIN'の中納良恵さんとハナレグミの二人ですね。

良恵ちゃんには「黄昏を遊ぶ猫」の歌録りのためだけにわざわざロンドンまで来てもらいました(笑)。前作のアルバム「Midnight」に収録されている「縦書きの雨」では、ひとり女性のシンガーとしての良恵ちゃんに歌ってもらった感じなのですが、今回の「黄昏を遊ぶ猫」はEGO-WRAPPIN'としての良恵ちゃんに歌ってもらったイメージです。この曲の歌詞がもっている世界観を見事に歌で現してくれています。

ハナレグミに歌ってもらった「太陽と心臓」は、青島幸男さんがクレイジーキャッツの歌詞のなかで表現されていた「美観性を出せたら」と思いましたね。重い扉があて開かないと思っただけ、仲間を呼んで押し回らあつと思つたら、仲間が来たときには扉すらなかったと気付くことがあると思っんです。この曲はハナレグミのヴォーカル以外あってはならないというくらい、男らしくてハッピーで勇気がでる曲になりましたね。

「太陽と心臓」のレコーディングは、他のアルバム曲と同様に発射してセッションを行ったのですが、通常、ヴォーカルは他の楽器の音と歌が被らないようにヴォー

Artist Interview 02
TOKYO SKA PARADISE ORCHESTRA
東京スカパラダイスオーケストラさん

音楽的「欲望」に身をまかせた
熱い「スカパラワールド」

PROFILE

1990年シングル「MONSTER ROCK」、アルバム「スカパラ登場」でメジャーデビュー。以降、カープのスカをベースに、ジャンルにとわれない幅広い音楽性から自らのサウンドを「キー・スカ」と標榜し日本屈指のライブバンドとしての地位を確立。国内のみに留まらず、毎年欧米でのツアーを展開し、世界各国で支持を得ている。



Artist Interview 01
SATORU SAKAMOTO
坂本サトルさん

JIGGER'S SON再結成で、
やっと「ホーム」に帰れた。

PROFILE

1967年青森県生まれ。1986年東北大学経済学部入学のため仙台へ。1988年JIGGER'S SON結成。1992年コロムビアレコードからメジャーデビュー。1998年の活動休止までにシングル13枚、オリジナルアルバム7枚をリリース。2001年9月解散。1999年よりソロ活動開始。精力的なライブ活動の一方で、他アーティストへの楽曲提供やプロデュース、ラジオDJ、CMや映画の音楽制作に携わる。2012年6月、JIGGER'S SON活動再開を発表。震災後は被災地各地で支援活動続ける。

INFORMATION

■マキシシングル「[バン]」11月21日リリース
価格(税込):2,100円(全3曲、ライブドキュメンタリーDVD、40ページブックレット付)
発売元:MODE KEY RECORDS

■ライブ情報
日時 / 12月22日(土)
開場17:00 / 開演18:00
■会場 / 白石カフェニスト
詳細は坂本サトル公式サイトにて
<http://www.sakamotosatoru.com>



INFORMATION

- CD情報
ニューアルバム「欲望」
11月14日リリース
レーベル:cutting edge/
JUSTA RECORD
品番 / CTCR-14770 (初回生産限定盤)・
CTCR-14771 (通常盤)
価格 / 初回生産限定盤¥3,800(税込)・
通常盤¥2,800(税込)
- ライブ情報
クラブ・サーキット2012「欲望」
12月1日(土)・2日(日) 17:00開場、18:00開演
会場 / 仙台Rensa チケット料金 / 5250円
(税込、オールスタンディング、ドリンク代別途)
最新情報はオフィシャルHP:<http://tokyoska.net>



「宮城のファンレター」をお見せしたいと思います。いつもスカパラのライブで熱く盛り上がり過ぎてくれる宮城のファンのみならず、このスカパラメンバー全員大好きです。今回のツアーでの公演で2012年最後の宮城でのライブとなるので、熱く盛り上げてくれるように。

スカパラメンバーと会場のお客さんとで素晴らしいエネルギーの交換をしたいですね。

「欲望」は、どんなステージになりますか？

ボクらスカパラは日本でも海外でもお客さん全員が笑顔で踊りまくっている。そんな景色を毎回ステージから見たら、ライブを演り続けています。毎公演、全身全霊でライブを演り続けますので、来てくれるお客さんにも全力でスカパラがぶつかって欲しいですね。そして、こればかりも言っているのですがステージ上のスカパラメンバーと会場のお客さんとで素晴らしいエネルギーの交換をしたいですね。

再結成でようやくホームができた。帰れたという感じ。今まではホームレスミッドナイトだった(笑)。ちゃんと地に足がついた感じが、メンバーの得意も得意も全て愛おしいと思えるようになった。僕以外のメンバーは普段音楽以外の仕事をしているんですけど、今回のツアーで活動できないかも知れないけど、ライブワークして続けていきたいですね。もう解散する理由がないんです。メンバーの誰かが死ぬまで解散はない。何が起きるかわからないから、やりたいことは先延ばしにしないで今やる。後悔しない生き方をしたいと思います。

再結成でようやくホームができた。帰れたという感じ。今まではホームレスミッドナイトだった(笑)。ちゃんと地に足がついた感じが、メンバーの得意も得意も全て愛おしいと思えるようになった。僕以外のメンバーは普段音楽以外の仕事をしているんですけど、今回のツアーで活動できないかも知れないけど、ライブワークして続けていきたいですね。もう解散する理由がないんです。メンバーの誰かが死ぬまで解散はない。何が起きるかわからないから、やりたいことは先延ばしにしないで今やる。後悔しない生き方をしたいと思います。

再結成でようやくホームができた。帰れたという感じ。今まではホームレスミッドナイトだった(笑)。ちゃんと地に足がついた感じが、メンバーの得意も得意も全て愛おしいと思えるようになった。僕以外のメンバーは普段音楽以外の仕事をしているんですけど、今回のツアーで活動できないかも知れないけど、ライブワークして続けていきたいですね。もう解散する理由がないんです。メンバーの誰かが死ぬまで解散はない。何が起きるかわからないから、やりたいことは先延ばしにしないで今やる。後悔しない生き方をしたいと思います。

再結成でようやくホームができた。帰れたという感じ。今まではホームレスミッドナイトだった(笑)。ちゃんと地に足がついた感じが、メンバーの得意も得意も全て愛おしいと思えるようになった。僕以外のメンバーは普段音楽以外の仕事をしているんですけど、今回のツアーで活動できないかも知れないけど、ライブワークして続けていきたいですね。もう解散する理由がないんです。メンバーの誰かが死ぬまで解散はない。何が起きるかわからないから、やりたいことは先延ばしにしないで今やる。後悔しない生き方をしたいと思います。

再結成でようやくホームができた。帰れたという感じ。今まではホームレスミッドナイトだった(笑)。ちゃんと地に足がついた感じが、メンバーの得意も得意も全て愛おしいと思えるようになった。僕以外のメンバーは普段音楽以外の仕事をしているんですけど、今回のツアーで活動できないかも知れないけど、ライブワークして続けていきたいですね。もう解散する理由がないんです。メンバーの誰かが死ぬまで解散はない。何が起きるかわからないから、やりたいことは先延ばしにしないで今やる。後悔しない生き方をしたいと思います。

再結成でようやくホームができた。帰れたという感じ。今まではホームレスミッドナイトだった(笑)。ちゃんと地に足がついた感じが、メンバーの得意も得意も全て愛おしいと思えるようになった。僕以外のメンバーは普段音楽以外の仕事をしているんですけど、今回のツアーで活動できないかも知れないけど、ライブワークして続けていきたいですね。もう解散する理由がないんです。メンバーの誰かが死ぬまで解散はない。何が起きるかわからないから、やりたいことは先延ばしにしないで今やる。後悔しない生き方をしたいと思います。

再結成でようやくホームができた。帰れたという感じ。今まではホームレスミッドナイトだった(笑)。ちゃんと地に足がついた感じが、メンバーの得意も得意も全て愛おしいと思えるようになった。僕以外のメンバーは普段音楽以外の仕事をしているんですけど、今回のツアーで活動できないかも知れないけど、ライブワークして続けていきたいですね。もう解散する理由がないんです。メンバーの誰かが死ぬまで解散はない。何が起きるかわからないから、やりたいことは先延ばしにしないで今やる。後悔しない生き方をしたいと思います。

再結成でようやくホームができた。帰れたという感じ。今まではホームレスミッドナイトだった(笑)。ちゃんと地に足がついた感じが、メンバーの得意も得意も全て愛おしいと思えるようになった。僕以外のメンバーは普段音楽以外の仕事をしているんですけど、今回のツアーで活動できないかも知れないけど、ライブワークして続けていきたいですね。もう解散する理由がないんです。メンバーの誰かが死ぬまで解散はない。何が起きるかわからないから、やりたいことは先延ばしにしないで今やる。後悔しない生き方をしたいと思います。

再結成でようやくホームができた。帰れたという感じ。今まではホームレスミッドナイトだった(笑)。ちゃんと地に足がついた感じが、メンバーの得意も得意も全て愛おしいと思えるようになった。僕以外のメンバーは普段音楽以外の仕事をしているんですけど、今回のツアーで活動できないかも知れないけど、ライブワークして続けていきたいですね。もう解散する理由がないんです。メンバーの誰かが死ぬまで解散はない。何が起きるかわからないから、やりたいことは先延ばしにしないで今やる。後悔しない生き方をしたいと思います。

再結成でようやくホームができた。帰れたという感じ。今まではホームレスミッドナイトだった(笑)。ちゃんと地に足がついた感じが、メンバーの得意も得意も全て愛おしいと思えるようになった。僕以外のメンバーは普段音楽以外の仕事をしているんですけど、今回のツアーで活動できないかも知れないけど、ライブワークして続けていきたいですね。もう解散する理由がないんです。メンバーの誰かが死ぬまで解散はない。何が起きるかわからないから、やりたいことは先延ばしにしないで今やる。後悔しない生き方をしたいと思います。

再結成でようやくホームができた。帰れたという感じ。今まではホームレスミッドナイトだった(笑)。ちゃんと地に足がついた感じが、メンバーの得意も得意も全て愛おしいと思えるようになった。僕以外のメンバーは普段音楽以外の仕事をしているんですけど、今回のツアーで活動できないかも知れないけど、ライブワークして続けていきたいですね。もう解散する理由がないんです。メンバーの誰かが死ぬまで解散はない。何が起きるかわからないから、やりたいことは先延ばしにしないで今やる。後悔しない生き方をしたいと思います。

再結成でようやくホームができた。帰れたという感じ。今まではホームレスミッドナイトだった(笑)。ちゃんと地に足がついた感じが、メンバーの得意も得意も全て愛おしいと思えるようになった。僕以外のメンバーは普段音楽以外の仕事をしているんですけど、今回のツアーで活動できないかも知れないけど、ライブワークして続けていきたいですね。もう解散する理由がないんです。メンバーの誰かが死ぬまで解散はない。何が起きるかわからないから、やりたいことは先延ばしにしないで今やる。後悔しない生き方をしたいと思います。

再結成でようやくホームができた。帰れたという感じ。今まではホームレスミッドナイトだった(笑)。ちゃんと地に足がついた感じが、メンバーの得意も得意も全て愛おしいと思えるようになった。僕以外のメンバーは普段音楽以外の仕事をしているんですけど、今回のツアーで活動できないかも知れないけど、ライブワークして続けていきたいですね。もう解散する理由がないんです。メンバーの誰かが死ぬまで解散はない。何が起きるかわからないから、やりたいことは先延ばしにしないで今やる。後悔しない生き方をしたいと思います。

再結成でようやくホームができた。帰れたという感じ。今まではホームレスミッドナイトだった(笑)。ちゃんと地に足がついた感じが、メンバーの得意も得意も全て愛おしいと思えるようになった。僕以外のメンバーは普段音楽以外の仕事をしているんですけど、今回のツアーで活動できないかも知れないけど、ライブワークして続けていきたいですね。もう解散する理由がないんです。メンバーの誰かが死ぬまで解散はない。何が起きるかわからないから、やりたいことは先延ばしにしないで今やる。後悔しない生き方をしたいと思います。

再結成でようやくホームができた。帰れたという感じ。今まではホームレスミッドナイトだった(笑)。ちゃんと地に足がついた感じが、メンバーの得意も得意も全て愛おしいと思えるようになった。僕以外のメンバーは普段音楽以外の仕事をしているんですけど、今回のツアーで活動できないかも知れないけど、ライブワークして続けていきたいですね。もう解散する理由がないんです。メンバーの誰かが死ぬまで解散はない。何が起きるかわからないから、やりたいことは先延ばしにしないで今やる。後悔しない生き方をしたいと思います。

再結成でようやくホームができた。帰れたという感じ。今まではホームレスミッドナイトだった(笑)。ちゃんと地に足がついた感じが、メンバーの得意も得意も全て愛おしいと思えるようになった。僕以外のメンバーは普段音楽以外の仕事をしているんですけど、今回のツアーで活動できないかも知れないけど、ライブワークして続けていきたいですね。もう解散する理由がないんです。メンバーの誰かが死ぬまで解散はない。何が起きるかわからないから、やりたいことは先延ばしにしないで今やる。後悔しない生き方をしたいと思います。

再結成でようやくホームができた。帰れたという感じ。今まではホームレスミッドナイトだった(笑)。ちゃんと地に足がついた感じが、メンバーの得意も得意も全て愛おしいと思えるようになった。僕以外のメンバーは普段音楽以外の仕事をしているんですけど、今回のツアーで活動できないかも知れないけど、ライブワークして続けていきたいですね。もう解散する理由がないんです。メンバーの誰かが死ぬまで解散はない。何が起きるかわからないから、やりたいことは先延ばしにしないで今やる。後悔しない生き方をしたいと思います。

デビュー当初から「早熟の天才」と言われ、プロからも高い音楽性を認められてきた原田真二さん。東日本大震災後、宮城県を幾度も訪れ、小・中学校などさまざまな形で支援ライブを行っている。デビュー当時の音楽のテーマ「LovePeace Happiness」を貫き、被災地、日本のみならず世界に向けて発信し続けている。

— 11月1日に35周年ライブが終わったばかりですが、デビューのきっかけは？

子どもの頃は宇宙が好きで将来の夢は宇宙飛行士でした。小学校の時、地元の由緒ある合唱団、広島少年合唱隊で歌っていて、音楽は好きでした。中学生の時には始めたエレキギターでエルトンジョンやポールマッカートニー、ステイビーワンダーなどの洋楽ロックをよく聞いたり、ギターを始めて、ライブや作曲もしていました。プロになろうと思ったのは、中学1年生テレビの衛星中継でエルビス・プレスリーのコンサートを見た時です。高校生になってからはピアノを弾き始めたり、ヤマハのビッグバンドでギターでジャズを演奏したりしていました。そして、フォーライフの新人オーディションに自作の曲で応募して1位になり、プロの道が開けました。

— 東日本大震災後、宮城県に何度もいらしていますね。

2011年2月に母を亡くしました。91歳でしたが、予期しないまさかという状況で突然別れが訪れました。月2回は広島に帰り顔を見て、毎日電話して母の声を聞いていたのが、心に大きな穴があきました。葬儀の後すぐ陸前高田を訪れましたが、そんな自身のヘビーな経験もあり、少しは皆さんと気持ちを共有できたいと思いますし、乗り越えようとする前向きな姿に元気をもらいました。震災以降、支援ライブを行ったり、物資を持ち込んでお手伝いしたり、ほぼ毎月東北3県、北関東も含めた被災地を訪れ、お見舞いの気持ちとお礼の気持ちを届けています。何かしたい、手伝いたいけどどう動いていいかわからないという賛同者の方々と一緒にツアーという形で来ることもあります。被災地の子どもたちと通信し合う試みも昨年10月から始まっています。震災支援のためにつくった曲「Our Wish for Recovery」の「夢の光」もあり、ライブで歌っています。

Artist Interview 03 SHINJI HARADA さん 原田真二

音楽の力を信じ、視線は世界へ。

PROFILE

1958年12月5日、広島市生まれ。1977年「ていんず ぶるーす」でデビュー。歌、作詞、作曲、編曲、プロデュース、楽曲提供など幅広く手掛けるシンガーソングライター。シングル・アルバム70枚以上をリリース。2000年より各地の神社やお寺で「鎮守の杜コンサート」を実施。2006年より毎年ニューヨークでのピースコンサートや、11月11日慰霊デーでライブをするなど海外でも活躍。2010年、広島県文化功労賞を受賞。

— これからの目標を教えてください。

18歳のデビューの時から、音楽で伝えたいテーマは変わりません。音楽は人の心の扉をストレートに開けて癒し、元気にするものと思っています。広島出身であることも影響していますが、平和と調和の「和」。数年前リリースした「大和」や「YAMATO The Global Harmony」の「大和」は、大きな和の意味です。東日本大震災の後、日本に昔からあった、助け合う「和」の文化が今でもあり、感じました。相手のことを思いやる心、調和があれば、平和な世界になることを、日本だけでなく、世界規模で考え、想いを伝えていきたいと思っています。自分のような役割の人間だけでなく、一人ひとりが動き出せば大きな力になり、世界を変えることもできると思っています。

— 宮城県の皆さまにメッセージをお願いします。

想像を絶する痛みを経験され、さらに大変な壁を乗り越えておられると思いますが、是非とも希望の光を消されなく、歩んで行かれることを信じています。皆さまのがんばりが、日本にもう一度やさしさを取り戻させてくれます。国内を外回り、コンサートをやりますが、日本にも世界にもたくさんの方々が東北への思いを向けています。みんな必ず支援を継続していきます。また、いろいろな形でライブをしているので、一度楽しんでいただける機会があれば嬉しいです。

INFORMATION

- 原田真二 デビュー35周年記念BOX (コンパクトFOR LIFE Years) フォーライフ時代にリリースした全作品を収録。アルバム未収録楽曲等も含む完全盤BOX。CD9枚+DVD1枚 価格:22,000円(税込) 発売元:フォーライフミュージックエンタテイメント
- Christmas Charity Dinner Live ~ Glistening Holidays 2012 ~ [日時]2月17日(月) 開場18:30 [食事]19:00~[ライブ]20:00~ [会場]メルパルクTOKYO (東京都港区芝公園2-5-20) [料金]18,000円 (ライブ・ディナー・ドリンク含む) ※宿泊プラン 24,500円 公式HP
- http://www.shinji-harada.com/
- 最新アルバム「OUR SONG」発売中 価格(税込):3,000円 発売元:テイチクエンタテインメント



Artist Interview 04 AKINORI NAKAGAWA さん 中川晃教

「ポップシック」という
新たな世界観への挑戦

PROFILE

1982年11月5日生まれ。宮城県仙台市出身。2001年「I Will Get Your Kiss」で歌手デビュー。初主演舞台「モーツァルト」で数々の賞を受賞。2009年にはNHK大河ドラマ「天地人」に出演。「みやま夢大使」「りあすさんりく気仙沼大使」にも任命される。シンガーソングライター、舞台、ミュージカル、俳優として幅広く活躍中。

今年も12月に1、2本のベストを舞台やライブ、合同で稽古を重ね、あといくつかの年を10年間歩んで、つくりたい世界や課題が見えてきたことがエネルギーになっています。特にコンサートは本来の自分に戻れる場所。今この時に感謝しながら、つくりたい世界観を表現しています。

また「Open Up」ポップスとクラシックの融合「Open Up」という新たな試みに取り組んでいます。今、この時に必要な歌は何かを考え、トルコ行進曲「白鳥の湖」というクラシックの名曲や童謡などをヒントに、心を無にして歌詞、アレンジをつけてオリジナルとして歌っています。今まで育んできたこと、集大成でもあり、ミテラバにまとめたいと思っています。以前、シブキヨウの「ハムレット」をモチーフにした「Imagined」吉村治先生の早大ライブで40周年展をテーマに「BLUE DREAM」をLIVE ACTを手がけてきましたが、自分のオリジナルのステージ、これぞ自分とできる作品をつくりたいですね。音楽に対する誠実な気持ち、その思いは決して燃え尽きません。音楽以外では、2012年にテレビの特別番組「ナビゲーター」として、ワイン、ブタペストなどを訪ねましたが、車で山道を走りながら、見たい景色、見たい景色を見て、最近の感動を味わいました。夕方、夕日に暗くなる

INFORMATION

- ブロードウェイミュージカル「プロミセス・プロミセス」2012年12月15日(土)~12月23日(日) 新国立劇場 中劇場 12月15日(土)~17日(月)に出演
- シアタークリエ 5th Anniversary ONE-HEART MUSICAL FESTIVAL 2012年12月31日(月)公演に出演
- ロックオペラ「モーツァルト」2013年2月11日(祝・月)~2月17日(日) 東京 東急シアターオーブ 2013年2月22日(金)~2月24日(日) 大阪 梅田芸術劇場メインホール 詳細は公式ホームページで。(URL:akinori.info)

瞬間、赤の先にある色というのか、コッホの太陽みたいな空の色を見て、「世界には知らないのがこんなにたくさんあるんだ。この景色はどんな歌になるんだろう」と、純粹に感動しました。全てを感動で許せて、ありかたで始まる幸せ。あらためて「日本から飛び出し、アジアとして世界に出たい」と思いました。なかなか休みはとれませんが、またアルゼンチン、ノルウェー、チベットなどを旅してみたいです。



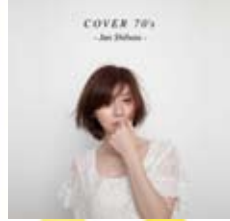
小泉今日子 「Koizumi Chansonnier」 2012.10.24リリース 初回盤(2CD) / 3,700円(税込) 通常盤(CD) / 3,150円(税込) ビクターエンタテインメント ビクターレコーズ

十代から四十代まで、どの時代も歌い手、女優として輝き続け、今年30周年を迎えた小泉今日子さん。「Koizumi Chansonnier」の約4年ぶりのオリジナルアルバム「Koizumi Chansonnier」。「シャラン」というと、人生の悲哀や別れ、孤独などを語るように歌う大人のイメージがあるが、このアルバムは、シャランの精神性、エッセンスをモチーフに、小泉流ポップに昇華させた12曲を収録。涙、笑い、痛み、ユーモアあふれる大人の女性の人生劇場。本人作詞が3曲。そして小西康陽、藤原和義、さかいゆうなど、注目のミュージシャンが参加し、小泉劇場が豊かに花開く。変わらないキュートな声に、深みと洗練された低音が心地よく耳に届く。夜メロを落とし「Koizumi Chansonnier」の心のメロも落とし、「これから十年、二十年後も可愛く、キラキラのようにチャリティーに年を重ねたい」と、思う自分が何だか愛おしく思えるはず。



「うたの美容液」
あなたも試してみませんか？

柴田淳さん初のアルバム「COVER 70's」は、幼い頃から母親が自前で日ずき、自然と慣れ親しんだという70年代の日本の名曲を収録。柴田淳さん独特のせつなく美しい声で、しっとり歌う名曲に魅せられ、当時を知らない人も、音楽のお宝がサクザクの70年代を淡々リアルタイムで聞いた世代なら、瞬時に当時の自分に戻り胸がキュンとするだろう。



柴田淳 2012.10.31リリース 「COVER 70's」(カバー・アルバム) 初回限定盤(初回限定特典付き) / 3,300円(税込) 通常盤 / 2,800円(税込) ビクターエンタテインメント ビクターレコーズ

宮城学院女子大学

MIYAGI GAKUIN Women's University

オープンキャンパス in Winter
12月1日(土) 12:30 ~ 15:00
(受付12:00 ~)
仙台市青葉区桜ヶ丘9-1-1
問 / TEL.022-279-5837
(教育研究支援グループ入試広報担当)
<http://www.mgu.ac.jp/>



1 ピアノ専攻学生のレッスン。徹底した個人レッスンに先生も学生も熱が入る。



2 2011年、大阪城ホールと宮城学院女子大学を映像でつないで行われた「サントリー1万人の第九with東北」(写真上)。2012年は宮城学院女子大学小ホールで3回レッスンを実施。東北合唱団には卒業生、在学学生、教職員約30名が参加し、音楽科の講師が指導に当たっている(写真下)。



3 410月に大学講堂で行われた音楽科のコンサート。合唱、ピアノ、ヴィオラ、フルートのソロやアンサンブル、ピアノコンチェルトなど多彩なプログラムで、日ごろの学習成果を披露した。

学/園/特/集 “音楽力”を誇れる学校 宮城学院女子大学

PROFILE

4才でピアノを始める。1984年ヴィオッティ・ヴァルゼイジア国際音楽コンクール第1位受賞。1985年国立音楽大学に入学。1986年、ブルガリア国立ソフィア音楽院に留学。1990年、マルサラ国際音楽コンクール第1位など、多数の賞を受賞。1995年、サントリーホールにてデビューリサイタル。全国各地でのリサイタル、主要オーケストラとの共演、CDも高い評価を受けている。

INFORMATION

TBC東北放送開局60周年記念
「及川浩治 ピアノ・リサイタル 2013
〜ニューイヤー・スペシャル〜」
日時 / 2013年1月19日(土)
13:30開場、14:00開演
会場 / 電力ホール
チケット / 全席指定
S席 ¥3,500、A席 ¥3,000 (税込)
■問 / 022-227-2715
(TBC東北放送事業部)

尊敬できる“師”との出会いで
気づかなかった才能が開花。
自分にもそれを伝える使命がある。



「生涯の師」との出会いが 教育者になるきっかけに

タイパニックから繊細な演奏で聴く人の心を瞬時に捉える。情熱のピアノリスト、及川浩治さん。自分自身が尊敬できる師と出会ったことで、やがて自分も音楽の素晴らしさを伝えていきたいという想いにつながっていく。2012年4月より、生まれ育った宮城県にある宮城学院女子大学芸術学部音楽科の准教授に就任し、演奏のプロとして培った「音楽力」で表面的なテクニックの先にある「本当の音楽の世界へと学生を導いている。

クラシック音楽で育ち
ライブ演奏に衝撃を受ける

「母のお腹の中でも子どもの頃遊ぶ時もパニックに流れているのはクラシック音楽でした。音楽と自分にはパニックという環境で育ちました」と話す及川先生。生後初めて自宅に入る時には大音響のベートーヴェンの交響曲第5番「運命」を迎えられた。4歳の時にピアノを始める。「ピアノリストより作曲家になりたかったんです。ベートーヴェンにすごく憧れました。交響曲の第9番が合唱付きなら、俺は合唱付きのピアノコンチェルトをつかって第5番というタイトルをつけよう。そんなことを子どもながらに思っていました。」

ピアノリストになろうと心から思ったのは進路を決める高校3年、コンクールの準備のためにホロヴィッツが演奏するラフマニノフのピアノソナタ第2番の「ライフレコード」を聞いた時だった。「ドドドーン」と雷のように演奏が始まり、演奏後の「ブラボー」という大歓声まで夢中で聴きました。同じ作品でも演奏者によってこれだけ個性が出るんだ、ピアノリストってカッコイイと思いました。」

その後イタリアのヴィオッティ・ヴァルゼイジア国際音楽コンクールで見事第1位を受賞。「先生の言うとおりにピアノを弾くタイプではなかったから、日本の先生からは一度で落ちると言われていたんです。『運命』は必然だったのだと思う。この時多くの優秀なピアニストが師事を目指して、ブルガリアで最も有名なコンスタンティン・カサフ教授から誘いを受け、ブルガリア留学に単身で旅立つことになった。

ブルガリアに留学してすぐ、自分の未熟さにショックを受けてアパートに閉じこもっていた。訪ねてきたガネフ教授に「ホーミシクは今日でおしまいにしなさい」と優しく諭され、初心者のつもりで基礎から勉強し直ささいという及川先生。膨大な練習量、結果を出さなければならぬ厳しさ、一回目から暗譜して臨まなければならないレッスン、日本とは全く違う厳しい環境で心が強くなったという。自分は何のために演奏するのか、音楽に対する考え方が全く変わりました。「ガネフ教授はその後武蔵野音楽大学に着任し帰国後も師弟関係が続いた。音楽的にも人格的にも素晴らしい教授に、門下生の中で最も長い期間師事できたのは本当に幸運でした。」生涯の師との出会いが自分も人に教えるというきっかけにもなったという。

宮城学院女子大学について「伝統のあるミッションスクールで、自然に囲まれた環境も設備もとてもいい。学生は驚くほど純粋で真面目です。大規模な音楽大学ではなく、総合大学の中の音楽科だからこそ少人数教育で、先生たちは厳しい中にも愛情をもって学生一人ひとりを見ています」と話す。「教え込むのではなく、本人が気づかない潜在能力を引き出し導くのが教師の役割です。ピアノのテクニックだけでなく、音楽が人いかに共感や勇気、感動を与える素晴らしいものかを伝えていきたい。そんな及川先生の授業は学生達にはかけがえのない特別な時間に違いない。

作品をどう掘り下げ伝えるか 自分ができるベストを尽くす

ステージ経験700回を超える及川先生だが、ピアノに向かう想いはずっと変わらないという。「作品には作曲家の想いがすべて投影されています。それをより深く掘り下げ人に伝えることが、ピアニストの使命です。今自分ができることを全力で表現したい。」

1月には仙台で「ニューイヤーリサイタル」を行う。チャイコフスキーの「くるみ割り人形」を華やかにアレンジした5曲、オルガニストの巨匠フランクの切ないほど美しいプレリユード、フーガと変奏曲、最後はショパンのピアノソナタ第3番口短調を演奏します。自分にとって特別な場所である仙台で、年始にふさわしい特別なプログラムを演奏します。」

人生最後の主役となる日を自分らしい 音楽、花、食で彩り最高の最終楽章を

フィナーレ



東日本震災を経験し、若くても自分のエンディングについて考える人は増えているという。近年、志野清志郎さんや桑名正博さんら、アーティストの葬儀などで、「音楽葬」という言葉を聞くが、どのようなものなのか。「音楽葬」に限らず、自分らしい悔いのないお葬式はできるのか。仙台を中心に15か所の葬祭場を運営する「株式会社 清月記」代表取締役、菅原裕典氏にお話をうかがった。

故人が愛した音楽を流し いい間をつくる「音楽葬」

昔から「聖者の行進」のような賑やかな曲で故人を華やかに送ることは続いてきましたし、キリスト教葬では讃美歌やバイブルガンの葬送があります。宗教にもとづく儀式を行いながら、故人が好きだったミュージシャン、曲、ジャンルを含め、音楽を流したり、どこかに生演奏をとり入れる場合もあります。明確な定義はありませんが、音楽を中心とした宗教にこだわらないお葬儀を「音楽葬」と言うのではないかと思います。ただし、宗教家の方からすると、そのようなお葬儀を「音楽葬」とするのは困る部分もあるかもしれません。

以前、仙台フィルのオーボエ奏者の鈴木さんがお葬儀でオカリナを吹くのを聞いて、ジーンときたことがあります。家族や親しい参列者の方が故人との思い出話などをしながら、故人が好きだった音楽や時代背景に合った曲などを流し、それぞれが目をつぶり、在りし日の姿やつながりを思い浮かべる。音楽がそんないい空間、間をつくってくれるのです。音楽のみならず風の音や波の音もあり、セレニティーにより「層彩りをつける」という意味で、音楽、お花、食事があるのではないでしょう。うかどんな音、曲、花、食事、その人にふさわしいことが大切だと思います。

その人らしい、最高の ステージをつくりあげる

誕生、お宮参り、入学、卒業、結婚などたく

さんある儀礼文化のなかで、人生最後の主役がお葬儀です。涙も怒りもつらいことも喜びも全てが完結する人生の最後、回だけのお葬式を、心残りのないよう一杯感謝を込め、その人らしい最高のステージをつくらせてあげたい。そのため、どんなお葬儀を希望されるかを聞いて、さまざまなメニューを提示し、心地いい音、いい匂い、いい色気、すべてミックスしてアレンジして形にしていくのが私たちの仕事です。

たとえば、故人のお孫さん、お子さんがお別れの言葉の代わりに得意な楽器を演奏するのもいいですし、このミュージシャンを父親のためによんで、霊前で1曲歌って欲しいというなら、できるような全力を尽くします。「お金がかかったけど、最後に親孝行ができた」と家族が喜ぶなら素晴らしいことです。

貴重な時間をどう使うか ライフデザインを提案

12月にオープンする「ライフスタイル・コンシェルジュ」は、エンディングライフに関するさまざまな相談ができる窓口です。「人生どこまでか、今しかないかもしれない」という貴重な時間をどう使うか、どう設計をするか、趣味を始めたい、旅行をしたい、資産管理、保険、相続はどうするかといったことに対する専任の相談窓口をつくります。そして最後に自分の葬儀は、どこで誰をよんで、どんな音楽を流して、花や食事や会葬品はどうしたいかの設計も含め、相談のりご提案します。たとえば企画書をつくっておけば、全国どこにお

願っても希望どおりに行うことができるのです。生活設計の中で何かに気がつき行動を起こす時、私たちが必要な最大限のお手伝いをします。

これからの葬儀では、「日ひと組の貸切ホールなどが好まれるでしょう。今後オープンする予定の東仙台、八木山などの斎場は、日ひと組の貸切ホールです。これまでの清月記の斎場と同様、防臭性、防音性など見えない部分の構造にこだわり、小さくてもグレードを高めていますし、他のお客様のことを気にせずお使いいただけます。

そして、清月記ではインターネット版のエンディングノート「エンディングバンク」を開発しました。どんな生き方をしてきたか、亡くなったら誰に連絡して欲しいか、大切な人へのメッセージなどが無料で登録できます。万が一の時にはエンディングバンクを見た家族が、自分に向けてメッセージを書いてくれたことを幸せに思うでしょうし、何よりの宝物になるでしょう。

東日本大震災では多くの大切な命を亡くしましたが、清月記でなければできないことにプライドをもってやってきました。故人の家族と心を重ね、黒字となりお世話ができる、素晴らしい仕事と思っています。清月記は、生命のいのちの物語、応援会社として「ノー」と言わない努力をしていきたい。「望みを叶えてくれる会社だから相談にのこう」と、そう言われる会社になりたいと思っています。

PROFILE

菅原裕典氏
株式会社 清月記 代表取締役。1960年、仙台市生まれ。東北学院大学経済学部卒業後、名古屋の葬儀社で1年間修業。1985年3月、父親と共に有限会社すがわら葬儀社を創業。2010年5月、清月記に社名変更。仙台市内を中心に葬祭会館「清月記」13ヵ所、ファミリーブランドの会館2ヵ所、ぶつだんギャラリー「清月記」4店舗、飲食事業部門「四季の彩り〜乃庵」を展開。震災孤児が成人を迎えるまで長期的に支援するNPO法人「JETOみやぎ」理事長をつとめる。



清月記

株式会社清月記
http://www.seigetsuki.co.jp/
問/フリーコール(無料)0800-888-5777

**スタインウェイコンサート グランドピアノ スタジオ
好評レンタル中!**

～ピアノ・ダンス スタジオ15室～

音楽教室生徒募集中!
～子どもから大人まで～

仙台中央音楽センター 仙台市青葉区中央4-4-4
TEL: 022-264-1846 URL: <http://www.scmct.com/>

リフォームの心得(7)

しんさいふっこう

震災復興。

くじけること無く、これからも……。

マンションリフォーム ホワイトルーム

〒984-0053 宮城県仙台市若林区連坊小路131-2F
TEL 022-290-7065 FAX 022-290-7067

季節の花言葉
シクラメン

冬の鉢花の女王と呼ばれる「シクラメン」。花が咲き揃う姿は燃え立つ篝火を思わせ「カガリビバナ」とも呼ばれています。

花言葉は…
「せつない私の愛を受けてとて」。

中世ヨーロッパでは、野生の根をくだいて、思いを寄せる人に飲ませると心が傾くと信じられていたとか、シクラメンの「橙れ葉」で恋を成就した乙女はいたのでしょうか?

KAWASHIMA CORPORATION

2012 SENDAI 光のページェント
12月7日(金)～12月31日(月)・17:30～22:00(31日のみ23:00消灯)

**学都×楽都
コラボレーション**

12月22日(土)～24日(祝・月)17:00頃～20:00頃
場所/勾当台公園野外音楽堂
・ステージ/LEGEND OF WEDDING / プース

ほかにも多彩なイベントを開催します。
2012SENDAI光のページェント実行委員会

© City of Sendai

Artist Interview 05

イージー
EG



仙台の路上が原点。
25歳の等身大の自分を歌う

今はエレキギターで弾き語りをしています。最初はアコースティックギターでした。中学時代、クラシックギターを拾って、好きな女の子の前で歌おうと練習したのが始まりです(笑)。高校1年の時、友達の見賞から、セックスピストルズやザ・フーなどのパンクロックを勧められ、のめりこみました。この友達の見賞に連れられて、路上ライブデビューもしました。原付の免許をとってからは、仙台市内のあちこちに行き歌いました。すごく上手な人に刺激されたり、酔っ払いにからまれてスナックに連れて行かれたり、純粋に楽しかったですね。初めて曲を作ったのもこの頃。「アーティストになるぞ」と調子になっていました。ライブハウス、パークスクエアの店長が応援してくれたり、今思えば人との出会いに恵まれましたね。初のワンマンライブがソールドアウト、CDリリースのきっかけにもなりました。

初のミニアルバム「GO」は東京に活動の拠点を移してから作った曲ばかりです。去年曲がでない時期があって、2012年1月に「今年どうにもならなければやめよう」と、かむしやらに曲作りに取り組みしました。そうして歌詞とメロディが同時に浮かんで自然にできた、25歳の今の自分がそのまま投影されていると思います。6月30日からは年内100本路上ライブを目指し、時間があればライブの生中継をTwitCastingで配信しています。

10月、昔住んでいた若林区六丁の目に行き路上ライブをした時、少年野球のグラウンドだった所が今も仮設住宅なのを見て、復興への長い道のりを感じました。「EG」は地元・仙台でもまだまだ知られていませんが、宮城の人たちの力になれるよう頑張ろう、と心から思いました。仙台でライブをすると、やっぱりほっとします。12月の仙台でのワンマンライブも楽しみにしています。「GO」をリリースした後にできた新曲もやりますので、是非遊びに来て下さい!

PROFILE EG

1986年12月31日生まれ。宮城県仙台市若林区出身。エレキギターで弾き語りをする、シンガーソングライター。3歳の時、初めて歌ったのが「ラブストーリー」は突然に。仙台市内の工業高校時代に初めてライブハウスで歌う。2009年、上京。2010年6月、シングル2枚(弾き語り・バンドそれぞれ3曲入り)同時発売でデビュー。続けて8月にもシングル2枚(弾き語り・バンドそれぞれ3曲入り)を同時発売。2011年春、3曲を連続配信限定リリース。2012年10月、初のミニアルバムをリリース。取られた「青」という楽曲は、被災した友人たちに向けたもの。

INFORMATION

初のミニアルバム「GO」好評発売中
■6曲入り、価格1,500円(税込)
XQKQ-1101



ミニアルバムリリース ワンマンライブ(仙台)
■2012年12月6日(木)開場 19:00 / 開演 19:30
会場/ ライブハウス パークスクエア
問/ ノースロードミュージック TEL:022-256-1000
詳細は公式ホームページで(URL: <http://egweb.jp/>)

Miyagi Artist File 4

～地元・宮城県を拠点に活動する音楽家の横顔～



PROFILE

菅田 かおりさん
Kaori Sugata
宮城県仙台市在住。ユニット[KUMAS]のボーカル・作詞担当。2007年「WHY WAS I born」をリリース、ジャズボーカリストとしてCDデビュー。同年12月、「HMV」のジャズヴォーカルチャートで一位を獲得。現在はジャンルにとらわれず、ライブやコンサートで様々な試みに挑戦している。同時にヴォイストレーナー、ヴォーカルディレクターとして、地元東北の音楽を探究するミュージシャンや、仙台の音楽事務所「エドワードリミテッド」のアーティストなどと共に音楽を世界に発信している。

INFORMATION

- 11月17日(土)19:00～
名取市「Victory」ジャズライブ
- 11月24日(土)15:00～
Time After Five
Jazz Orchestra
結成20周年記念ライブ/
仙台メディアテーク
1Fオーブンスクエア
- 11月24日(土)18:00～
NHKFM「サハトセーラ東北」出演

「ジャズボーカルは、
生きる姿勢そのもの」

「ジャズボーカルは決まった形がありません。生きざまや生きる姿勢、その時々々の気持がそのまま表現に出る自由な音楽です」と柔らかな口調で話す、ジャズボーカリスト、菅田かおりさん。

身近なところに自分の表現の源があると気づいたという。「生きてきた時間、人や自然や東北という土地や習慣から学んだこと、善悪すべてを受け入れて、それを地元で表現することが自然だと思ったんです」。

帰国後、CDデビュー、本格派ジャズボーカリストとして注目される。「ジャズは、間口は広いけど奥が深い」と、かおりさん。「楽しさより苦しいことの方が多くけれど、もっと曲との垣根、お客さん、演奏している人との垣根がなくなる瞬間がもてたらいい歌っています」。そんな想いも歌に投影される。

音楽好きな両親の影響で洋楽を聞いて育ち、高校時代はバンドのボーカルとしてロックやサンバ等を歌っていた。OL生活6年目、ハードな仕事に追われて歌う機会もなく過ごしていた時、仕事のパートナーが急死した。「いっとうなるかわからない」と人生を見直し「歌うことが自分の使命」と、両親の反対をおしきりニューヨークに留学。2年間、ジャズボーカルの基本を学び、実はとても

歌はイコール自分を出し切ること。毎晩歌っていた時期もあったが、現在は、企画やクオリティを高めながら月に3回位のライブを行い、指導者やディレクターとしても活躍。「これから楽曲は何であれ、自分の世界観で素直に自然に表現したい」。ジャズ道も「かおりワールド」もまだまだ奥が深い。

My favorite music

永澤学人さん(ながさわがくじん)



PROFILE

宮城県仙台市出身。東北福祉大学時代にバンド活動(するすけ)結成。卒業と同時に上京。「ロフト」や「屋根裏」など憧れの地でライブ活動も続けるも1999年解散。その後ガクジム・ヴメント、センチュリーボウイ、ブラックウォッチなど音楽活動をライブワークとして継続中。仙台へ戻ってはエフエムたいはくのパーソナリティをはじめやぎらボ所員、向山高校同窓会幹事など。現在は岐阜県土岐市在住

宮城の皆さんへ

ベガルタサポーターとしても地元ラブです。忘れがたき故郷です。今でもつつい天気予報は宮城から見ています(笑)。お米を買ったときも宮城産ササニシキを手に取ります。宮城を離れるのは2度めですが、遠くから見てわかる素晴らしいです。

私の好きな曲ベスト10

永澤学人さんが、人生において大事な曲ベスト10を選びました!

- 1位 **Fall back down** (フォールバック・ダウン)
RANCID
一番突き刺さる。一番つらかった時期に聞いて歌詞の内容が歌でパワーをもらうことを実感した曲。自分のアイドルバンドで最もよく聞いた曲。
- 2位 **Alison** (アリソン)
ELVIS COSTELLO
1stアルバムに収録されている名曲。国際フォーラムのライブに行って、歌いだして涙がじわっときてきました。自分でもよく歌うしよく聞く思い出深い曲です。
- 3位 **Wonderful TV**
ラフィンノーズ
バンドを始めるきっかけになり、ファッションも含めて影響を受けたバンド。生涯現役で活動していくようなので、とことん追いかけたいです。
- 4位 **真夏の果実**
サザンオールスターズ
日本のキングオブポップは、やっぱりサザン。桑田佳祐ですね。夏のせつない恋を歌ったこの曲。「愛しのエリー」という最高の名曲を超えたいんじゃないかと思いました。
- 5位 **I am a father** (アイムアファザー)
浜田省吾
浜田省吾さん、ファッションも真似したりしました。働くお父さんたち、大人の男性が聞くと、まだまだ頑張らなきゃと思う、ダイヤモンドのような曲です。
- 6位 **What's Going On** (ワッツゴイングオン)
MARVIN GAYE
ジョンレノンが絶賛して聞くようになったマウヴン・ゲイ。ブルース的な生きざま、ソウルフルな歌声が素晴らしいバンドで最もよく聞いた曲。
- 7位 **名もなき詩**
Mr.Children
コンスタントにいい曲が書ける桜井和寿さん!ボストン・サザンといえ、このバンドかなと思います。
- 8位 **I've Got a Feeling**
THE BEATLES
大学の頃、この曲のポールとジョンのハーモニーに魅了され、ロンドンに行って、ビートルズの足跡を訪ねたことも。最も影響を受けたグループです。
- 9位 **恋の予感**
安全地帯
小学校5、6年の頃、アネキが好きで聞いていた曲。小学校の遠足のバスの中でこの曲を歌ったら、担任の先生に「まだ早い」と怒られたことがありました。
- 10位 **Love Man**
ガクジム・ヴメント
1999年に結成した、自分がボーカルとギターをやっているバンドのラブソングです。エフエムたいはくの自分のラジオ番組でも最も多く流した曲です。



※完成予想図

ライフスタイル・コンシェルジュ 12月オープン

2012年12月、清月記では、様々なご要望やご相談にお応えするサロン、「ライフスタイル・コンシェルジュ」をふらんど〜一番町に、オープン致します。“コンシェルジュ”とは、ホテルに訪れたゲストから求められる様々なご要望やご相談にお応えする係をいいます。清月記の「ライフスタイル・コンシェルジュ」は、私事をはじめ、衣・食・住・趣味・健康とエンディングライフを豊かにする様々な情報を、専任のライフコンシェルジュがご案内いたします。店内はご相談やご要望にお応えするサロンスペース、ゆったりとくつろいでいただけるラウンジスペース、作品等の発表に利用いただけるギャラリースペースで構成されます。

- 遺産・相続・保険などのご相談
- 各種パーティなどケータリングサービスのご相談・お申込み
- 各種ライフセミナーの開催
- エンディングライフに関する各種ご相談・お申込み
- アートギャラリー
等、皆さまのライフシーンを豊かにするサポートをさせていただきます。

清月記 ☎0800-888-5777 www.seigetsuki.co.jp

仙台中央斎場 清月記
 ⑤ 仙台市青葉区本町2-7-4
 ☎ 022-715-5777

仙台泉斎場 清月記
 ⑤ 仙台市泉区泉中央1-30-1
 ☎ 022-374-5777

仙台太白斎場 清月記
 ⑤ 仙台市太白区鹿野3-4-13
 ☎ 022-746-5777

仙台宮城野斎場 清月記
 ⑤ 仙台市宮城野区高砂1-4-5
 ☎ 022-258-5777

仙台若林斎場 清月記
 ⑤ 仙台市若林区志波町1-20
 ☎ 022-238-5777

仙台東斎場 清月記
 ⑤ 仙台市泉区南光台南3-7-7
 ☎ 022-308-5777

仙台北斎場 清月記
 ⑤ 仙台市青葉区北根2-6-23
 ☎ 022-272-5777

密舞館北斎場 清月記
 ④ 仙台市青葉区北根2-6-23
 ☎ 022-272-5777

逸夜・法事 会館 仙台新寺斎場 清月記
 ⑤ 仙台市若林区新寺4-4-1
 ☎ 022-257-5777

富谷斎場 清月記
 ⑤ 黒川郡富谷町麩乃杜2-1-10
 ☎ 022-348-5777

石巻斎場 清月記
 ⑤ 石巻市南中里4-7-23
 ☎ 0225-93-5777

石巻大街道斎場 清月記
 ⑤ 石巻市大街道北3-3-8
 ☎ 0225-23-5777

密舞館 石巻大街道斎場 清月記
 ⑤ 石巻市大街道北3-3-8
 ☎ 0225-23-5777

ファミリーはいはく
 ⑤ 仙台市太白区大野田袋前52-2
 ☎ 022-247-4050

ファミリーながまち
 ⑤ 仙台市太白区八本松1-13-6
 ☎ 022-308-4050

ぶつだんギャラリー中央 清月記
 ⑤ 仙台市青葉区一番町1-1-6
 ☎ 022-216-5777

ぶつだんギャラリー泉 清月記
 ⑤ 仙台市泉区長命ヶ丘2-22-2
 ☎ 022-378-7555

ぶつだんギャラリー若林 清月記
 ④ 仙台市若林区白萩町35-12
 ☎ 022-283-5777

ぶつだんギャラリー石巻 清月記
 ⑤ 石巻市大街道北3-3-8
 ☎ 0225-23-5777

清月記のオーダーメイドケータリングサービス
 一乃庵 ☎0120-03-1151
 仙台市青葉区北根2-6-18